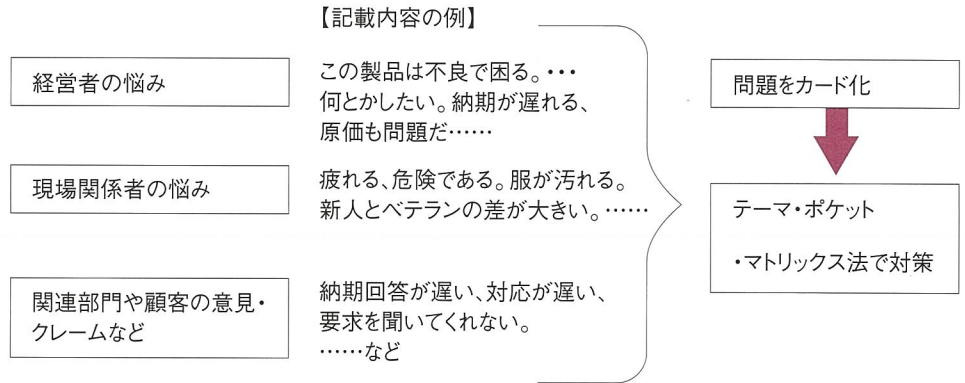


1 テーマポケット・マトリックス

① まず全員が「困っている問題を列挙」



② 問題記入様式とテーマ・ポケット・マトリックスへの割り付け

目につきにくい問題の記入方法:改善対象×要求明確化

●問題カードの記入法

問題点列挙の視点

- ①現場で困っている問題点
- ②将来「こうすべき」と考え、期待するテーマ
- ③顧客要求、ライバル他社とを見て改善創出テーマなど

- ①問題を書く
- ②問題に対する1事例を具体的に書く
- ③要は?と要求事項を示す。

問題 記入例

例:うちの課長はやる気がない!

事例

事例を聞くと、仕事の伝え方がまずく、やる気のない課長、と思った、ということだった。

要求事項

要は「課長が5W1Hで具体的な対策希望を説明してくれば……と」なる。

要求事項

問題対象領域は?
対象は?:話し方→要因?:方法、
対策後の成果?→ムダな時間の節約

〈テーマ・ポケット・マトリックスへの割り付け〉

縦軸:問題発生要因:5M+Iの項目(生産の6要素)
横軸:改善を進めて得られる経営効果の項目

要因	経営効果	品質	コスト	納期	安全	士気
物=設計						
設備						
計測						
方法						
人						
情報・管理						

個別改善実践シート

テーマ	誰が	期限	スケジュール	済
〇〇の調査	中村	〇月〇日		○

ともに改善→顧客貢献
と現場力(個人の力量)
向上へ